

## What is Your Favorite Type of Man?

「草食系男子」。「肉食系男子」。日本の男児たちが近頃こんな風に類別されている。日本では世間一般に広まっており、こうしたワードに関する本も多数出版されている。今や2種だけではない。「ロールキャベツ系」や「アスパラのベーコン巻系」といった新種までできているというから面白い。一体、このカテゴリーは何を意味するのか。

2009年に日本流行語大賞トップテンを獲得した「草食系男子」という言葉。名付け親である日本のコラムニスト・深澤真紀は、『恋愛に縁がないわけではないのに積極的ではなく、肉欲に淡々とした男性』と定義した。それに対し、肉食系男子は恋愛に積極的であり、自ら進んで女性にアプローチし女性をリードする男子として理解されている。

ではなぜ草食系男子はここまで流行し増加したのだろうか。その理由として考えられるのは、女性の地位向上、男女平等の考え方の浸透である。かつての強い男性、従う女性という関係ではなく、男女が対等に（場合によっては女子が上に）なったことが一番の影響であると考えられる。

近年の恋愛に積極的ではない草食系男子の増加は少子高齢化の原因となる晩婚化、結婚率の低下につながるのではないかという意見もあり、草食系男子にはマイナスイメージが持たれがちである。しかしながら、現代女子が草食系男子を恋愛対象、結婚対象として好むのならば、これらのつながりがあるとは言い難い。そこで、現役女子大生の好みのタイプを知るべく、慶應義塾大学の女子学生を中心とした100人にアンケートをとった。この調査では肉食系男子、草食系男子に加え、冒頭でも述べた新カテゴリーの「ロールキャベツ系男子（見た目や雰囲気が草食系だが、ここぞというときには肉食系に変貌し、本性を發揮する男子）」と「アスパラのベーコン巻系男子（見た目や雰囲気はがつつしているが、いざというときに消極的になり、がつつしない男子）」も選択肢に加え、その理由とともに答えてもらった。

この結果、「ロールキャベツ系男子」73%、「肉食系男子」15%、「アスパラガスのベーコン巻系男子」7%、「草食系男子」5%の得票となった。他を圧倒して一位を獲得した「ロールキャベツ系男子」を好む理由としては、いざというときには頼れるし、普段とのギャップにキュンとするという意見が多かった。また、なかには「今の彼氏がそう。雰囲気は優しいのにいざとなったら引っ張って行ってくれるのは一緒にいてもありがたい」とのなんともし微笑ましい回答も含まれていた。そして最下位となった草食系男子には、「なよなよした男は嫌。」という意見が数多くあったことから、やはり女性はこちらのときは男らしさを見せてほしいという願望が依然としてあることが読み取れる。

巷で増加している雰囲気の柔らかい草食系男子が、大事な場面で男らしさ、積極性を見せつけるならば女子からの人気は急上昇間違いなしである。

男子をこういったカテゴリー別に分けて認識する文化は日本特有で実に興味深い。今後、さらなるカテゴリーが出現するのか、女性の好みがどう変化していくのか注目していきたい。